

つとい～まなび～つなぐ ベイタウン・コア うたせ公民館 令和4年 8・9月号



千葉県美浜区打瀬2-13 TEL:043(296)5100 FAX:043(296)5566 MAIL:(代表) utase@collf.jp (講座応募) oubo.utase@collf.jp

「暑」から「涼」へ

打瀬公民館長 小川 好信

立秋を過ぎ暦の上では秋ですが、身体にこたえる暑い日が続いており、公民館より残暑お見舞い申し上げます。公民館の周囲を歩いてみると、蝉たちが暑さに負けずその短い一生を精一杯生きている姿を披露しようと声高らかに鳴いています。二十四節気の中に「暑」という字が使われているのは、小暑(7月7日)、大暑(7月23日)、処暑(8月23日)の3つがあります。大暑と処暑の間に立秋(8月7日)があり、この日以降は残暑見舞いとなります。処暑は、暑さがとどまるという意味で、この頃になると昼間は暑いのですが、朝夕は涼しい風が吹くようになり、過ごしやすくなります。しかし、実際には9月になってもお彼岸の頃までは残暑が厳しい日々が続きます。暑さに負けず、健やかに毎日を送りたいものです。



9月といえば、中秋の名月。今年は9月10日です。中秋とは旧暦の8月15日の意味する言葉です。旧暦では7月から9月までが秋に該当し、ちょうど真ん中の日が8月15日であるため、秋の中日で「中秋」といいます。中秋の名月にお月見をするのは、諸説ある中で稲の豊作を祈る祭りが起源といわれています。古代中国ではこの日は月を祀る日とされ、満月を鑑賞する風習があったという説もあります。この風習が平安時代に日本に伝わり、貴族たちが月見の宴を催し、江戸時代に庶民の間に浸透したようです。平安時代の月見に関して、公民館主催の講座を実施しますので、興味のある方はご参加いただくと幸いです。



残暑はあっても陽が落ちて夜になると鈴虫やコオロギなど秋の虫たちの大合唱が澄んだ空気の中に響いてきます。そんな中、月見団子でも味わいながら「暑」から「涼」へ季節の移り変わりを感じてみてはいかがでしょうか。

9月の主催・共催事業のご案内

講座名	開催日	/時間	/対象・募集人数	/費用	/申し込み期間
-----	-----	-----	----------	-----	---------

主催 文化講座 平安貴族の月見～紫式部と藤原道長～

9月6日(火) /14:00～16:00 /成人15名(抽選) /無料 /8月17日(水)～25日(木)

中秋の名月(今年は9月10日)を前にして、紫式部や藤原道長などの平安貴族の時代を背景とした日本古来の風習であるお月見にまつわる話を聞き、日本文化を学びます。



共催 がんばらないで楽しくおうちごはん

9月8日(木) /10:30～11:30 /乳幼児～小学校低学年の保護者16名(抽選) /無料

/8月17日(水)～25日(木)

社会福祉協議会打瀬地区部会児童母子福祉委員会との共催による子育てに携わる保護者向けの講座。

コロナ禍であるため、実際の調理は行いませんが、毎日作るご飯を楽しく、食卓をより豊かにする方法を紹介します。野菜を丸ごと使い切るレシピで食品廃棄をなくし、SDGsにも貢献します。

✦ 共催 マンション管理入門講座～上手な大規模修繕工事

9月18日(日) /10:00～12:00 /打瀬地区住民30名(先着) /無料 /8月23日(火) 9時～

千葉県マンション管理士会に登録のマンション管理士を講師に招き、マンション管理における課題について話題を絞って講義いただきます。修繕積立金がなぜ足りなくなるのか。建築時期によって違う不足度を読み解くとともに、長期的視点に立って大規模修繕を考える機会とします。マンション管理組合理事の皆様に役立つ内容です。

✦ 子育て教室～親子ふれあい教室 (全2回)

1回目 9月21日(水) /10:00～12:00 2回目 9月28日(水) /10:00～12:00

/1～2歳児と保護者20組(抽選) /無料 /9月1日(木)～8日(木)

親子遊びの中から子育てのヒントを得る機会にします。身近にある素材の物で工作をして遊びます。手遊び、読み聞かせなどを通して子どもの様子を見ながら、ベテランの保育士から子育てのアドバイスやヒントを得ることができます。後半は、子育てママの悩みの相談の場や同年代の子どもを持つ親同士の交流の場とします。

打瀬公民館からのお知らせ

ピクチャーレールの設置

ホール入り口から調理室、講習室に続く通路の部分をコアギャラリーと呼んでいます。この壁面には、サークル活動で制作された作品を展示しています。これまで片側の壁だけに展示をしていましたが、もう片方にも展示ができるよう作品を吊り下げるピクチャーレールを新たに設置しました。これにより、さらに多くの作品を展示することができるようになりました。



主催・共催講座の報告

6月18日 共催 VR認知症体験会

認知症の症状をヴァーチャルリアリティの手法を用いて疑似体験できるため、参加者の興味関心が高く、積極的に取り組んでいました。疑似体験によって認知症を取り巻く課題を当事者の目線で考え、グループの中で意見交換することによって各自が抱いていた不安や疑問が共有でき、大変貴重な機会となりました。



【参加された方からの感想】

- 具体的な症状が理解できた。体験を仲間と共有することができた。
- 否定される体験をしてとても怖く、悲しくなった。自分がどう関わったらよいかを教えていただいたので、対象者へ生かしたい。
- 認知症対象者へは、敬意と笑顔で接することが大切。

7月7日 共催 血管の老化を予防するために ～血管年齢測定と講話

社会福祉協議会打瀬地区部会と公民館の共催、美浜いきいきプラザの協力によって実施しました。血管年齢の測定には興味関心が高く、応募状況も定員を上回りました。また、社協ボランティア委員会の活動を掲示物で紹介し、参加を呼びかけました。測定によって各自の状況を知った上で講話を聞いたので、熱心に聞き入っている様子が多く見られました。「血管の老化を予防するためには」と題した講話の内容も具体的な例を示しながら話が展開したので、参加者に大変分かりやすいもので好評でした。測定結果を受けて、各自がこれからの生活習慣を見直すことにつながる講座となりました。



【参加された方からの感想】

- とてもわかりやすい資料で、これからの血管の老化を予防していきたいと思います。
- 血管年齢が高く驚きました。日常生活をしっかりと見直します。
- 次回は血管の老化防止に効く、運動なども教えてほしい。
- 質疑応答ともに具体的でとても良いと思います。

7月25日 主催 夏休み体験教室 ～親子で和菓子づくり

夏休み体験教室の一つで、親子参加での和菓子づくりを実施しました。ベイタウンにある和菓子店の職人さんを講師に迎え、「ねりきり」の作り方を教えていただきました。餡の包み方を教えていただいた後、スプーンを使って朝顔とバラの花を形作る工程に子どもも親も真剣なまなざしで、かつ楽しみながら取り組んでいました。暑い夏のひととき、親子で涼しげな和菓子をつくる体験は、夏休みの良い思い出になりました。



【参加された方からの感想】

- 普段なじみのある和菓子職人さんから直接教えていただけるという貴重な経験をさせていただきました。子供がまだ小さい今だからこそできる企画に大変感謝しています。
- 朝顔の作り方で、布で包んで棒で押したら朝顔の形になったことが驚きでした。
- 最初は緊張しましたが、お店にあるようなきれいな和菓子が出来てうれしかった。

